

令和3年度 第2回青山剛昌ふるさと館再整備基本構想検討会 議事録

1. 会議名	第2回青山剛昌ふるさと館再整備基本構想検討会
2. 日時	令和3年12月22日(水) 10時00分～12時00分
3. 場所	大栄農村環境改善センター 大会議室
4. 参加者	検討委員10人、アドバイザー1人、事務局7人、委託業者4人 (※うちリモート参加8人)
5. 内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶・・・蓑 豊 会長 挨拶。</p> <p>3. 議事</p> <p>●基本構想(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局修正案を説明しながら各章の内容確認。(資料2-1、2-2) <p>《委員意見》</p> <p><第2章></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「爆発的人気」などの文章中の表現については、根拠を示すこと。形容詞をつけるなどしてわかるようにしておいた方が良い。 ・収蔵スペースについては、現状を客観的に記載しておくべき。 <p><第4章について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コナンの客観的な評価・指標については、明確になっている最新の情報に更新をお願いしたい。また、記載できる範囲でアニメ(劇場版)の影響力の大きさについても強調を。 <p><第5章について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グッズショップについては青山先生関連のものに特化し、町の特産品等については町内店舗と連携することでお金を落としてもらう仕組みを考えた方が良い。 ・基本構想の内容について、今後優先順位をつけるにしろ、将来的に増築できるような余地も残しておき、可能な限り実現する努力をして欲しい。 ・再整備後の館の位置づけについて、「博物館類似施設」「博物館相当施設」それぞれのメリット・デメリットを整理し、方向性を検討しておくが良い。 ・共用管理エリアについて、多言語対応できる音声ガイダンスやピクトグラム、ユニバーサルデザインの導入などソフト面の充実を追記したい。 ・カフェ・レストランや施設そのものについて、地域の方も気軽に行ける場所にして欲しい。そのためには、普段からの地域住民との関わりが大事。 ・事故や災害に備えた施設であるべき。 <p><第7章・おわりに について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと館に簡単に来られないような人のニーズをアンケート等で把握してはどうか。 <p><全体について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンまでにワークショップなどによる意見の吸い上げが必要では。 ・駐車場について、安全面に考慮し、事故がないようにして欲しい。 ・子どもたちがちょっとしたモノづくり体験のできるコーナーがあると良い。 ・資料の体裁について再調整を。 ・今後は、ふるさと館が国際基準を作っていく、波及効果の高い施設になりうることを意識して進めていく必要がある。 ・鳥取砂丘コナン空港との連携についても記載をお願いしたい。 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回の日程の決定・・・2月1日(火) 14:00～ 大栄農村環境改善センター 2階 大会議室 <p>5. 閉会・・・蓑 豊 会長 挨拶。</p>